2025-2026年度上野ガバナー期がスタートしました

2025年7月17日、オーランド国際大会閉会式前後のプログラム、地区ガバナー就任式において上野第330地区ガバナーが誕生しました。本年度の地区スローガンは、**「心をひとつにオールTokyo。**」です。ガバナーズスローガンは**「広げよう 奉仕の輪・仲間の和」**です。東京という巨大多様な地域において、クラブが同じ目標に邁進し、心をひとつにして奉仕活動を推進する――このスローガンのもとり、今期は地区全体のつながりを通常とは異にしながら、ライオンズの真骨頂である「奉仕」の力を最大限に発揮する一年にしたいと考えております。

地区のアクティビティ支援としてご期待プロジェクト奉仕金を設けたのようなイベントを設けました。ジュニア活性化チーム 会ビーレ ファザンスチーム 公ボッチャチーム 法ファストウォルチーム 公ポップシビックチーム 応東京ドリームレスキューシュチーム それぞれのテーマにチームメンバーがそのアクティビティの成功に向け努力するイメージです。

今期の運営方針では、会員定着と魅力あるクラブづくり、多様な世代が活躍できる場の創造、そしてクラブ間の横のつながりの強化が掲げられています。本年度も「心をひとつにオールTokyo。」を合ばなこと、そして「人々たい・結びたい」を掲えるクラブ環境づくりは、地区全体の活力にもつながります。その実現のためには、クラブの皆様のご理解と協力、情報を共有し合い、互いに学び支え合える関係を築いていきたいと思っております。

キャビネット幹事としての私の使命は、ガバナーの方針のもとで地区運営を円滑に進めること、そしてクラブと地区をつなぐ調整役となることです。地区会議や会長行事の準備、支書管理、情報発信などを、日々の業務を通じて丁寧に積み重ねていく形のうえでガバナーとクラブの皆様を支えていきます。

一年を通じ、情報を共に集め、考え、行動しながら、330-A地区に新たな活力をもたらせるよう精一杯努めてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区キャビネット幹事 石原卓健

上野ガバナー インタビュー

2025年6月18日 於：事務局
インタビュー・記事編集 土橋昭彦子

今期のアクティビティスローガン、ガバナースローガン、ガバナーテーマ、ガバナーカラーなど、今期の方針についてご説明いただけますでしょうか

アクティビティ・スローガン：「心をひとつにオールTokyo。」

今まで先輩方に築き上げて頂いたこの330-A地区を、リジョン、ゾーン編成を経て、「心をひとつにオールTokyo。」という気持ちになっていただき、組織一丸で進めていきたいという思いです。

ガバナーズ・スローガン：「広げよう 奉仕の輪・仲間の和」

「今まで別々の色々と行ってきた奉仕」また、新たに始められる「今の時代にあった奉仕」を色々とご覧いただきます。この奉仕の輪を広げながら、今まで以上に仲間の輪を広げていきたいということをガバナースローガンにいたしました。

ガバナーズ・テーマ：「女性・若者の力を生かし多様な仲間と共に未来へつなぐ奉仕」

今の時代に合った女性の若者に新たに入会して頂き、色々な意見を取り入れ、今まで大切に続けてきた奉仕活動を、今の時代に合った奉仕活動にできる意見をいただき、未来につなげていければと思っております。

ガバナーズ・カラー：PANTONE 1585C

今私が身につけている通りでいらっしゃいますジュ色です。オレンジ色を選んだ理由は、「私が好きだ」ということが一点と、元気・明るさもないながら明るく進めていきたいからということで、このオレンジに決めました。

今回会議、第一副地区ガバナーから参加されたというお中で、大変ためになったことはありますか

特別会議という形で、昨年の10月17日に国際役員の中から推薦をいただき、信任され、第一副地区ガバナーになりました。現職についてですが、複合地区の運営委員会の委員長をやっていまして、複合地区（A・B・C地区）の各事地区の方々と意見を取りまとめながら、議長の元で進めているということが大変でした。急遽、第一副地区ガバナーということになりました。

皆さんから信任を受けたのは4月12日、330A地区の年次大会の代議員総会です。ここで皆様から正式にエレクトとにさせていただきました。

その後、年次大会の地区と複合で同時進行され、その時間はとても大変でした。最近、地区のガバナーエレクトとして仕事ができる状況になりました。

「会員増強」について、新入会員を獲得して、さらに定着してもらう為に、具体的に考えていらっしゃることはありますか

新入会員の獲得に関し、メンバーの皆さまが、色々な仲間とともに会員拡大を今までされてきました。この中で、入会問題なら、3年ぐらい以内の過去年の比率の高いということで、ここをなんとかできないかなとは考えております。その中で自クラブの新会員拡大に参加しているられた、地区の役員も出向などをしてないメンバーさんが、まだまだたくさんいらっしゃると思います。本来なら次ポンサーが、いろんな地区のイベントやアクティビティに参加を促していただくのが一番なんですが、スポンサーもお忙しいという中で、まだ地区役員の出向は難しいけれど、「年に一度ぐらいのアクティビティなら参加してていいよ」というメンバーに少しでも機会を作りたいと思っています。イベントやアクティビティの案内をいち早くさせるのメンバーの人たちにも流していただいて、アクティビティに参加していただくことについても考えています。メンバー同士で交流いただくことで、少しでも足を伸ばし、楽しみを分かち合っていただきたいという思いでございます。

前期の森ガバナー期に、リジョン・ゾーンの再編が実施されて、上野ガバナー期に新しいリジョン・ゾーンが始動することになります。運営について意識していること、そしてリジョンチェア、パーソンゾーン、チェア パーソンに期待することは何かありますか

今回思い切ったリジョン・ゾーンの編成ということで、私も当初はびっくりした次第です。色々な意味で賛成感のあるリジョン・ゾーンとなり、新たな出会いや奉仕の活動ができるんじゃないかという意味では、大変大きい期待を持っております。

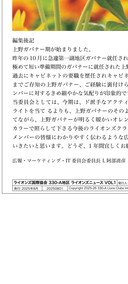
一番はクラブファーストではございますが、ゾーンチェアパーソンの取りまとめ、またそれをサポートするリジョンチェアパーソン、この人たちが一番重となる思います。ぜひ私はリジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソンを支援し、リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソンはラクダを支援し、そうした形で進めていきたいと思っております。

330-A地区の全メンバーへメッセージをお願いいたします。

今まで何わかてきたアクティビティはもちろんのこと、若者または女性のメンバーの意見を取り入れ、新たな奉仕と、新しい活動のスタートとして、幅広く PR を行い、会員拡大を広げていければと思っております。

メンバーの皆さま、ぜひ新たな 330-A 地区になるために、情報の元気・明矢・詩ラを持って、この 330-A 地区を進めていきましょう！よろしくお願い致します！

地区キャビネット構成員 330-A
2025-2026



編集後記

上野ガバナー期が始まりました。

昨年の10月に急遽第一副地区ガバナー就任され、約9か月という極めて短い準備期間のガバナーに就任されました上野ガバナーですが、過去にキャビネットの要職を歴任されキャビネット運営の裏の裏まで存知の上野ガバナー。ご経験に満付けられたライオンズメンバーに対するお厳中から気配りが印象的です。

当委員会としては、今期は、片原名ア クラブ ライオンズ ニュ ス ポ ット ライトを当てることもし、上野ガバナーの「心をひとつにオールTokyo。」をでなかか、上野ガバナーが明るく賦かのオレンジ色のガバナーズカラーで照らして下さるや期のライオンズクラブのかなり温度、メンバーの皆様にわかりやすくなれるような広報活動をかけていきたいと思います。どうぞ、1年間宜しくお願い致します。

広報・マーケティング・PR 委員会委員長 土橋昭彦

ライオンズ国際協会 330-A地区 ライオンズニュース VOL1 2025-2026 (公報・PR委員会 発行)
第1 2025年8月 ／ 2025年8月 ／ 2025年8月
Copyright 2025-26 330-A Lions Clubs International All Rights Reserved.